

## 2010年3月のベルギー訪問報告

(ホストファミリーの縁からホームステイを体験)

WCI 関係者の皆様

我孫子市布佐平和台在住の 増淵睦美

初めまして私は増淵と申します。

2008年に、初めてホストファミリーを経験、ベルギーの男の子（Jotter君）との出会いからあつという間に2年が過ぎました。我が家での滞在はたった1週間でしたが私共家族にとって大変素晴らしい経験をさせて頂きました。その後彼とはメールで連絡を取り合っていました。

日本が大好きな彼、念願かなって日本の大学入学も決まりこの4月から九州大学で2年間学ぶことになりました。先先月の2月には大学、寮の下見で、来日しました。1ヵ月程の滞在でした。日本到着後の数日間と帰国前の数日間を我が家で過ごしました。既にベルギーの大学を卒業されており4月再来日までの1ヵ月間は時間がたっぷりあるとのこと、彼そして彼のご両親から遊びに来ませんかとお誘いを頂きました。時は既に3月に入っておりましてため卒業旅行、春休みなどでどの航空会社も満席状態。一度はベルギー行きを断念したのですが1週間毎日インターネットで検索、検索・・・やっとの思いでゲットしました。彼の住んでいるアントワープから国際列車でオランダへは3時間で行けるとのこと、一人旅大好きな私にとってこれは又とないチャンスこの際オランダへ。

5日間のプチ旅行でしたがオランダを堪能してまいりました。

そして又ベルギーの彼の家へ戻り Good-bye Party で素敵な御もてなしをうけ翌日日本へ・・・。



ある日の Breakfast



2月 主人と一緒に犬に散歩。



同月帰国前夜、湖北レストランにて



左より私、ヨッター、絵里奈（娘）

学生時代に英語を学びそして何十年ぶりで始めた英語。“50歳からの英会話”という本を図書館で見つけ早5年が経ちました。もともと英語が嫌い、苦手としておりましたのでなかなか上達しませんが学ぶ楽しさを知りました。そして沢山の友人との出会い。片言英語ですがベルギーの彼の御両親、叔母様、御祖母様と楽しい時間が持てました。海外に行った時いつも感じることは英語力より必要なものは度胸。

そして地図さえ持っていれば何処へでも行けるのだなと！そして最後に思うことが  
“あ〜もっと英語ができたら・・・”

とにかく度胸、度胸＼(^o^)/



3月 ここ Gent は彼が一人暮らしをしながら大学へ通い、数年間暮らしたお気に入りの場所です。  
素敵なカフェバーが！



海鮮レストランにてベルギーで有名なムール1人前が1kg。日本では考えられない程安いです。彼の大好物。



ヨッターのお母様です。とても  
気さくな方です。この日は  
彼女の運転で女二人何処へやら・・・



御覧の通左より 叔母様、私、祖母様。  
85歳になられる祖母様は御菓子作り、  
お料理が得意な方でこの日はチョコレート  
マフィンを私の為に作って下さいました。  
素敵な祖母様でした。



ブルージュではボートに乗りました。  
素敵な街並みを見ながら恋人たちは  
会話を楽しんでおりました。



ヨッターは日本の変なおばさんとで  
ごめんね m(\_\_)m



帰国前夜 Good-bye Party で盛り上がりました。左よりお父様、お母様、私、お姉様とてもフレンドリーなご家族です。



お姉さま手作りのクッキー、スフレ。これまた美味しいスイーツでした。御祖母様のDNAをしっかりと受け継いでいるのでしょう。

ベルギーでの素敵な写真をたくさん撮りました機会がありましたらお見せしたいと思います。

おまけと言っては何ですがオランダの写真をちょっぴり載せました。



Zaanse Schans アムステルダム



プリンセン運河 アンネフランクの家付近



Zaanse Schansにて  
まるでおとぎの国へ迷い込んだ  
様な可愛い家並みでした。

アムステルダム駅。東京駅のモデルになっ  
たとか？

最後に一言 私的に大事にしていることは人と人との出会いです。それもちょっとした  
きっかけでこのような素晴らしい出会いを手にすることが出来るのですから。  
2年前に我孫子広報でWC Iを知りホストファミリー募集に応募しましたお陰で素晴  
らしい方達に出会えました。これだけに限らずこれからも出会いを大切にしていきたい  
と思います。勿論皆様との出会いも大切にそして末永く・・・  
私の旅行記に長々お付き合いいただき有難うございました。

以上